

## リコンビナントC因子 (rFC) を用いたエンドトキシン試験 エンドキシンに特異的な蛍光エンドポイントアッセイ

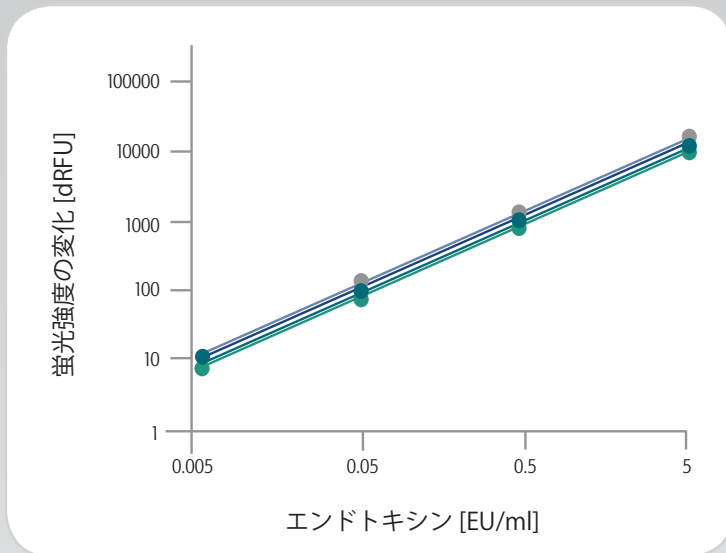
EndoZyme® II は EndoZyme® を改良した第2世代のキットです。カプトガニ血球抽出成分の凝固カスケードを活性化するエンドトキシンに特異的なレセプターであるC因子をリコンビナントC因子 (rFC)を用いたアッセイを改良したリムルス二、リコンビナントC因子 (rFC)を用いた第2世代のキットです。を改良

定量範囲が 0.005 から 50 EU/ml、測定時間が 60 分である EndoZyme® II はエンドトキシンを特異的に offers state-of-the-art test per-formance by specifically detecting endotoxin, but also overcoming the common issue of false-positive results with LAL due to  $\beta$ -Glucans. The fast and easy-to-use EndoZyme® II assay is particularly suited for end-product testing and in-process control of water and raw materials as well as medical device testing.



### EndoZyme® II の特徴

- 動物由来の原料を用いず method relying on sustainable resources
- 優れた感度 (0.005 EU/ml) と広い測定範囲
- エンドトキシンに特異的、 $\beta$ -グルカンによる擬陽性反応なし
- ロット間の品質が一定
- 安定な液状試薬で使いやすい
- Follows BET methodology and validated according to the same criteria as conventional methods
- FDA認可  
2016年から欧州薬局方 Chapter 5.1.10 に記載されている

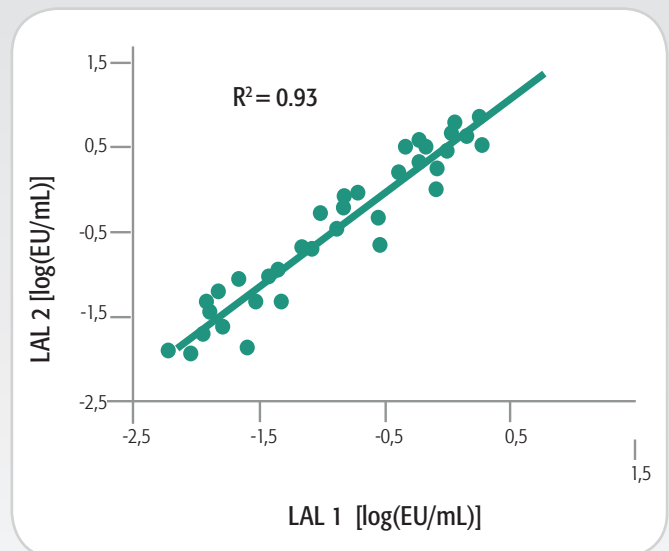
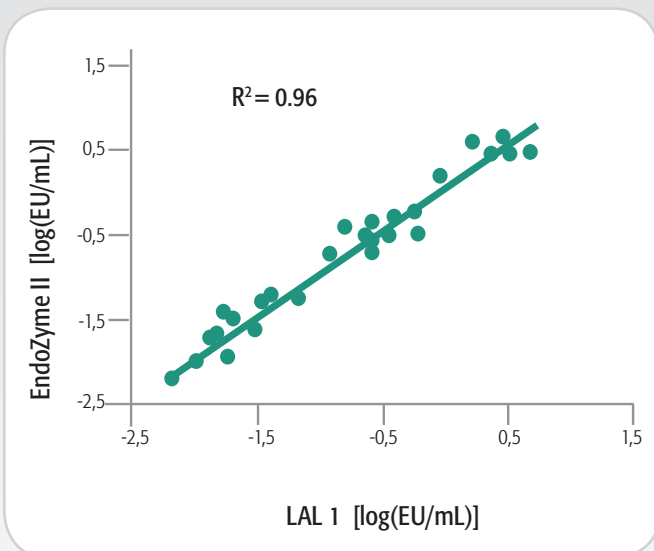


## EndoZyme® II の検量線 ロット間差が小さく一定

5 ロットのEndoZyme® II の回帰直線；  
エンドトキシン標準品の濃度に対する蛍光強度  
の変化をプロットした。

## EndoZyme® II と LAL 試薬の相関性

EndoZyme® II と2種類の LAL 試薬を用いて30種類のエンドトキシン試料を測定することにより、各試薬間の相関性を求めた。EndoZyme® II とメーカー1の LAL 試薬の相関性は  $R^2 = 0.96$  で、メーカー1の LAL 試薬とメーカー2の LAL 試薬の相関性  $R^2 = 0.93$  よりも高かった。



### EndoZyme® II キット構成

製品番号 890030、192 テスト  
測定に必要なすべての試薬がキットに入っています。

リコンビナントC因子 (rFC) 酵素溶液、エンドトキシン標準品 (*E. coli* O55:B5)、基質溶液、  
測定バッファー、エンドトキシフリー水、測定プレート

#### 製造元

Hyglos GmbH - a bioMérieux company  
Am Neuland 1/3  
D-82327 Bernried am Starnberger See  
Germany

Tel.: +49(0)8158-9060-0  
Fax: +49(0)8158-9060-210

[www.hyglos.com](http://www.hyglos.com)  
[www.biomerieux.com](http://www.biomerieux.com)



A BIOMÉRIEUX COMPANY



#### 輸入発売元

株式会社 J.K. インターナショナル  
〒103-0025  
東京都中央区日本橋茅場町3-2-10  
鉄鋼会館5階

Tel.: 03-6661-6132  
Fax: 03-6661-1091

[www.jki.co.jp](http://www.jki.co.jp)